

外来医師一覧表

		月	火	水	木	金
外科	午前	田辺 大朗		田辺 大朗	甲斐 幹男	
整形外科	午前	西口 雅彦	西口 雅彦		西口 雅彦	
	午後		西口 雅彦			
脳神経外科	午前		熊本大学病院医師 黒田(第1週)竹崎(第2週) 賀末(第3週)植川(第4週)	藤岡 正導		藤岡 正導
	午後			藤岡 正導		
心臓血管外科	午後	済生会熊本病院医師				
循環器内科	午前	庄野 弘幸	田中 靖章		庄野 弘幸	田中 靖章 (第1、3週)
	午後	庄野 弘幸	田中 靖章		庄野 弘幸	
呼吸器内科	午前	済生会熊本病院医師 仁田脇(第2週)川村(第4週)				
消化器内科	午前		藤本 貴久	築村 哲人	築村 哲人	藤本 貴久
	午後				築村 哲人	
肝臓外来	午前			熊本大学病院医師 瀬戸山		
泌尿器科	午前			済生会熊本病院医師 三上(第2、4週)	済生会熊本病院医師 占部(第1、3週)	
腎臓内科	午前					町田 健治
	午後			町田 健治		
糖尿病外来	午前					済生会熊本病院医師 星乃(第2週)、松尾(第3週)
乳腺外来	午前	田辺 大朗		田辺 大朗	甲斐 幹男	
ペインクリニック	午後					非常勤医師 荒川(第2、4週)
脳ドック	午後			藤岡 正導		

- 受付時間／8:30～11:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)
- 診療案内／TEL.0964-53-1656 FAX.0964-53-1657
※お電話での予約や予約変更は平日14:00～17:00に承っております。
※休日診日がございますので、事前にお問い合わせください。
※再診や紹介状をお持ちの方は事前のご予約をおすすめします。

お知らせ

ホームページに最新の休診情報を掲載していますので、ご覧ください。

患者さんの権利と義務

我々は、安心して診療・治療を受けて頂くために、病状や治療法などについて十分な説明を行います。また患者さんのご負担を軽減し、同意に基づいた医療を提供します。

患者さんの権利

1. 良質な医療を公平に受ける権利
2. 診療の内容等について十分な説明を受ける権利
3. 治療方法など自分の意志で決定する権利
4. 個人の秘密や医療上の情報が保護される権利
5. 診療記録の開示を求める権利
6. あなたの病気について他の医師に意見を求める権利

患者さんの義務

1. 自分の健康状態を出来るだけ正確に伝える義務
2. わからない事柄について質問する義務
3. 病院の規則と指示を守り治療に専念する義務
4. 他の来院者に対して迷惑をかける義務

理念と基本方針

医療・福祉を通じて安心して生活できる地域づくりに貢献します。
「地域医療を支援します」「救急医療を実践します」「健康的な生活を支援します」



咲かせよう いのち 世代を越えて いつまでも。



62 Take Free.
2023.5



リハビリテーションだより

「その症状もしかして心不全のサインかも？」

みすみ病院のできごと／部署紹介[放射線検査室]

外来医師一覧

退職セレモニー

[特集] 第1回 家族写真コンテスト
結果発表

リハビリテーションだより
その症状もしかして心不全のサインかも？

はじめに

最近、食欲がない、疲れやすい、動くとすぐに息が切れる、このような経験をしたことはありませんか？

その症状もしかすると心不全の兆候かもしれません。

心不全とはどんな病気？

心不全とは、心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、寿命を縮める可能性がある病気です。

心不全は、どのような原因で起きるの？

心筋の筋肉に栄養を送っている血管(冠動脈)が詰まってしまう心筋梗塞や狭心症、動脈硬化や塩分の摂り過ぎなどが原因の高血圧、心臓の部屋を分けている弁に障害が起こる弁膜症、心臓の筋肉に異常が起こる心筋症、拍動のリズムが異常になる不整脈、先天的な心臓の病気など様々な疾患が原因となって生じます。



心不全の症状とは？

心臓は、全身に血液を送るポンプの役割をしています。

心不全では、心臓が全身に血液を送り出せないことによる低心拍出の症状と、送り出せない血液がからだに溜まるうっ血の症状が出ます。



低心拍出の症状

全身に血液が十分に行き届かない

- 血圧が低い ● 疲れやすい
- からだがだるい ● 手足が冷たい ● 便秘が続く



うっ血の症状

送り出せない血液が、身体に溜まる

- 息苦しい ● 横になると苦しい ● 夜間咳が出る
- 動くとき息が切れる ● 足がむくむ ● 食欲がない



心不全には上記のような症状が挙げられます。しかし、このような症状が一律にすべて起こるわけではありません。症状の起き方は、心不全のタイプや度合いによって様々です。

心不全のサイン

こんな時はレッドカード

下記の症状は、危険な状態である可能性があります。すぐに受診が必要な状態です！

安静時の息苦しさ・夜間の咳

- 咳が出て眠れない ● 夜息苦しくなって目が覚める
- 何もしていないのに息苦しい

横になると苦しいが、座ると楽になる

- 横になると息苦しい ● 起き上がる、座ると楽になる

血圧が低くフラフラする

- 血圧を毎日、朝と晩に測りましょう
- 測定した数値は記録しましょう



その症状もしかして**心不全のサイン**かも？

こんな時はイエローカード

下記の症状がある場合は心不全が悪くなってきている可能性があります。
早めの受診を検討してください！

体重増加 数日で体重が急激に増えていませんか？

- 体重を毎日測りましょう
- 数値は記録して、前日と比べましょう

足のむくみ 足はむくんでいませんか？

- 足のすねを指で10秒押します
- 指を離した後も凹んでいたらむくみがあります
- いつも履いている靴がきつい
- 足首が太くなった ● 靴下の跡が強く残る

動いた時の息切れ 少しの動きで息が苦しくなりますか？

- 今まで大丈夫だった動作で息が切れる

疲れやすい・だるい 身体がだるくないですか？

- 何もしたくない ● 休んでいても疲れる

食欲がない 食欲はありますか？

- 最近食欲がなくなってきた ● 食べる量が減った

\ 心不全症状に**いち早く気づく**ために /

心不全症状を早期に発見するために、日頃から体重測定、血圧・脈拍の測定の習慣を身に付けましょう。

体重測定のポイント

- 毎日同じ時間に測りましょう(朝起きて排尿した後が最も安定しています)
- できるだけ薄着で、いつもと同じような服装で測りましょう
- 測定した体重は記録し、変化を見ていきましょう

血圧・脈拍測定のポイント

- 血圧計は、心臓と同じ高さで平らな場所に置きましょう
- 血圧測定前1～2分間は座って安静にし、呼吸を整えてから測定しましょう
- 毎日決まった時間帯(朝と寝る前)に測定しましょう(起床後1時間以内、排尿後、朝食・服薬前)
- 腕を圧迫しないよう、できるだけ薄着で測定しましょう

心不全は**早期発見・早期治療**が大切

日本は高齢化に伴い、心不全の患者が急増し、
社会問題となっています。
心不全予防には早い段階での介入と管理が重要です。
いつもと違う症状がある場合には、
早めにご相談ください。



濟生会みすみ病院 20周年記念企画
第1回 家族写真コンテスト
結果発表

金賞
GOLD MEDAL



おてっだい

「掘ったぞ〜」と得意げにじゃがいもを見せるお孫さんと、その横でせっせと鍬を動かしている元気なおじいちゃん。お孫さんはカメラマンである親御さんのほうを向いているのでしょうか…。畑を通して世代のつながりを感じられる素晴らしい作品でした。
(広報委員長)

銀賞
SILVER MEDAL



皆既月食の中島家



柿の木の下で

ご応募いただいたみなさんありがとうございました。初めての試みでしたが、素敵な作品ばかりで選考が難航しました。上記の入賞作品は、順次ホームページへ掲載させていただきます。



みすみ病院の
できごと

SAISEIKAI MISUMI HOSPITAL

診察券をリニューアルしました

長年利用していた診察券発行機の故障に伴い院内で検討を重ねた結果、2023年1月より従来のプラスチック製の診察券から再生紙を利用したサステナブル診察券へ変更しました。

主な変更の目的は、①コスト削減、②SDGs達成のための再生紙の利用・プラスチックごみの削減、③ジェンダーレスへの配慮(性別表記の廃止)、④地域に根差したデザインへの変更などがあります。

新しいカードは磁気を搭載しないため、自動精算機等へのカードの挿入はできませんが、バーコード読み込みは可能なため、機器の操作時間の短縮やカードの取り忘れ防止などの新たな効果も得られます。

導入後も大きなトラブルはなく運用できており、みなさんからの評判も良好です。

医事室

瀬井先生・尾方先生の
退職セレモニーが開催されました

2023年3月30日(木)に、瀬井圭起名誉院長と尾方信也麻酔科医師の退職セレモニーを開催しました。

瀬井圭起名誉院長は、1977(昭和52)年に段山時代の濟生会熊本病院入職以来、延べ45年間に渡り、熊本病院とみすみ病院の発展に大きく貢献されました。また、尾方信也先生は、2012年にみすみ病院入職以来、当院の手術体制の維持や後進の育成に大きく貢献されました。

セレモニーの最後には、外来ホールで記念撮影を行い、様々なスタッフからお二人への感謝の言葉が伝えられました。

医事室



部署紹介★

放射線検査室



本年のスローガンは“不易流行”
人生を豊かにする職場でありたい。

どんな部署ですか？

6名の診療放射線技師が従事しており、それぞれが一般撮影からCT・MRI検査までほとんどの撮影をおこなっています。また、骨密度・体組成検査は年間1,600件も撮影しており宇城・天草地域の骨強化に貢献していると思います。本年のスローガンは“不易流行”です。新しいもの・ことをしっかり取り入れ、放射線検査室として少しずつでも成長していくようにそれぞれが考えています。人生を豊かにする職場であるように今後も進化していきます。